

公益財団法人 JKA 2025 年度福祉車両の整備補助事業

第 1 回自己評価会議 議事録

1. 開催日時 令和 7 年 10 月 1 日（水）11：30～

2. 出席者 理事長、事務局長、現場責任者（総合支援課長）、現場担当者（安全運転管理者）、通所生活支援員、主任生活相談支援員

3. 場所 徳島県阿波市市場町香美字西原 245 番
障がい者支援施設 すみれ園（交流センター）

4. 導入過程 申請から事業完了まで、JKA ご担当者の迅速な対応や自動車販売店の協力により、当初 9 月納品の予定であったが、令和 7 年 8 月 27 日に納車された。世界的な半導体不足・情勢の変化による物流の乱れによる納期の遅れも危惧していたが、予定より早期に納車され運行を早めることができたことは、法人として大きなメリットであった。

5. 運行状況 使用用途：通所送迎、通院送迎、入退院時の送迎

運行期間（30 日間）	稼働日数	運行回数	延べ利用者数	走行距離
2025 年 8 月 28 日～ 2025 年 9 月 27 日	23 日	52 回	77 名	832 km

6. 広報活動

法人のホームページに「公益財団 JKA 補助事業完了のお知らせ」を掲載した。法人施設 4 施設 6 か所にポスターを掲示するとともに、ご利用者とご家族にお知らせを配布し、広く周知を図った。

会議にて提案があり、きららカフェでのイベントの際に「JKA 福祉車両の展示会」を行うことになった。JKA の活動を広く知っていただく機会にするとともに、福祉車両と地域がふれあう場を作ることで、法人施設が地域の方の理解を得る機会にもしていく。10 月 25 日開催の地域交流会において車両の展示を行い、地域の方に JKA 福祉車両を実際に見て頂けるようにする。

7. 職員評価

- ・現場職員のニーズに合った仕様になっている。
- ・視界が良く、小回りが利くため女性でも乗りやすい。道幅が狭いご自宅への送迎もしやすく安全性が高い。
- ・個別送迎ができるようになり、感染症対策ができている。
- ・車いす固定装置が使用しやすく揺れも少ないため、安全性が高い。
- ・車高が高く幅も広いため、車いすの乗降がしやすい。体の大きなご利用者や特殊形状の車いすも楽に乗車が可能であり、ご利用者が快適に乗車できている。
- ・デザイン性が高く、ご利用者やご家族、地域の方からの評判が良い。
- ・JKA マークのブルーが目を引くと地域の方から声を掛けられ、どこからの補助か問われたことがあった。JKA について紹介させていただけるよい機会になった。

8. 総合評価

運行状況 8月27日～9月27日において、法人が所有する車両の中でも稼働率が高かった。納車からまだ1ヶ月であり、リフトの使用方法が学べていない職員がいる。今後、周知できていくことで、より稼働率が上がると思われる。

事前計画のとおり、今後も医療的ケアが必要な方・重症心身障がい者の方を中心に、通所送迎に活用するとともに、通院送迎に使用する。今後もご利用者のサービス向上のために積極的に活用していく。

広報活動については計画通り実施できており、新たな広報活動も計画できたことで、より一層、JKA の活動をお知らせできる機会を持つことができるを考える。